

平成24年度「いちのみや親子源流探検隊」事業報告書

【開催日】 平成24年8月4日（土）

【場 所】 木祖村 こだまの森周辺及び味噌川ダム

【内 容】 一宮市により一般公募を実施し、木曾川下流域から親子79名及び一宮市関係者4名が参加し実施されました。上流域からは栗屋木祖村長をはじめ木祖村・木曾広域連合等関係者総勢9名が出迎えこだまの森で歓迎セレモニーが開催されました。

下流域の参加者を代表し、一宮リバーサイドフェスティバル運営協議会副会長の岩田氏より木曾地域と一宮市の木曾川を通じた上下流交流の取組みの紹介と御礼が述べられました。上流域からは栗屋村長、深澤議長、古幡副管理者が歓迎のあいさつを行いました。

歓迎セレモニー終了後、それぞれの班に分かれてキャンプ場の釣り堀へ移動しました。釣り堀で行われた子供による岩魚のつかみ取りは、みんな夢中になって魚を追いかけ、一人で何匹も捕まえる子、なかなか捕まえられず親と協力して捕まえる子もいました。昼食は子供が捕まえた岩魚などでバーベキューをして食べ、岩魚をみんな喜んで食べていました。昼食後はこだまの森園内自由行動（ブルーベリー狩り等）を楽しみ、その後味噌川ダムへ移動し、ふれあい館の見学とダムの説明、湖上遊覧を行いました。参加者の皆さんは木曾での夏の日を満喫し、とても満足した様子でした。

【開会式の様子】



【御礼あいさつ 岩田副会長】



【歓迎のあいさつ 栗屋村長】



【歓迎あいさつ 深澤議長】



【歓迎のあいさつ 古幡副管理者】



【いわなのつかみ取りの様子】



【ブルーベリー狩り】



【味噌川ダムふれあい館での説明の様子】



【味噌川ダム湖上遊覧の様子】

